1.部首 유형

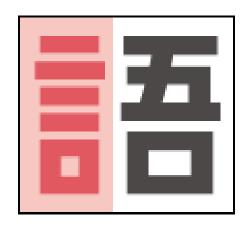
(1) 偏(へん)

漢字의 左側에 位置

- にんべん [イ(人)]
- てへん [‡ (手)]
- きへん [木]
- ・つきへん [月]
- ・さんずい [う]



かんじ ひだり ぷぷん **漢字の左の部分**



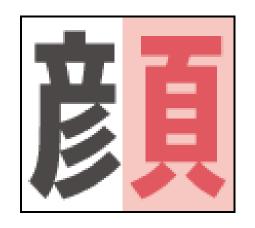
(2) 旁(つくり)

漢字의 右側에 位置

- ・おのづくり [斤]
- ・さんづくり [彡]
- ・ふしづくり [卩]
- ・おおがい [頁]
- ・りっとう [リ]



かんじ みぎ ぶぶん 漢字の右の部分



(3) 冠(かんむり)

漢字의 上側에 位置

- -くさかんむり
- ・たけかんむり
- ・うかんむり
- ・はちがしら
- ・ひとがしら・ひとやね [人]

かんむり

かんじ うえ ぶぶん **漢字の上の部分**

[++]

[竹]

[一]

[八]



(4) 脚(あし)

漢字의 下側에 位置

・ひとあし

[儿]

・れっか

\mathrew \]

・こころ

[心]

・さら

[皿]

-ひらび・いわく [日]

あし

かんじ した ぷぷん **漢字の下の部分**



(5) 構(かまえ)

漢字를 감싸듯이 外側에 位置

- くにがまえ [口]
- もんがまえ [門]
- ・ぎょうがまえ [行]
- はこがまえ [□]
- ・つつみがまえ [勹]

かまえ

かんじ まわ かこ **漢字の周りを囲ったり** ぶぶん **はさんだりする部分**



(6) 垂(たれ)

漢字의 上側에서 왼쪽 이래로

걸쳐 位置

・かばね

がんだれ

・まだれ

• やまいだれ

[尸]

[厂]

[广]

[广]

たれ

かんじ うえ **漢字の上から** ひだりしたつづ ぶぶん **左下へ続く部分**



(7) 繞(によう・にゅう)

漢字의 左側에서 이래로 걸쳐 位置

- しんにょう [〕
- ·えんにょう [<u>廴</u>]
- ・そうにょう [走]
- ・きにょう [鬼]



かんじ ひだり **漢字の左から** した つづ ぷぷん **下へ続く部分**



2.筆順

※대원칙: 위에서 아래로

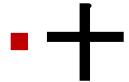
三・エ

왼쪽에서 오른쪽으로

川 • 休

(1)원칙1: 기로획이 먼저





(2)원칙2: 기로획이 나중

• **田**

•王

▪青

•曲

•主

•角

- 生

(3)원칙3: 기운데가 먼저

- 小 - 水

예외 : 가운데가 나중

- 小 - 火

(4) 원칙4: 외측(외곽)이 먼저

- 因

주의:

<u>×</u>

- 医

(5)원칙5 : 왼쪽 하라이가 먼저

• 人 • 文 • 父

•九 •及

예외 : 왼쪽 하라이가 나중

•力、刀、万、方、別

(6) 원칙6: 관통하는 획은 마지막

• 中

•車

•女

-

예외: ##

(7)원칙7: 기로획과 왼쪽 하라이

● 가로획이 길고, 왼쪽 하라이가 짧으면, 왼쪽 하라이를 먼저

•右

❷기로획이 짧고, 왼쪽 하라이가 길면, 기로획을 먼저

•左、友

(8)원칙8: 받침은 미지막

•近、建、直